

愛育

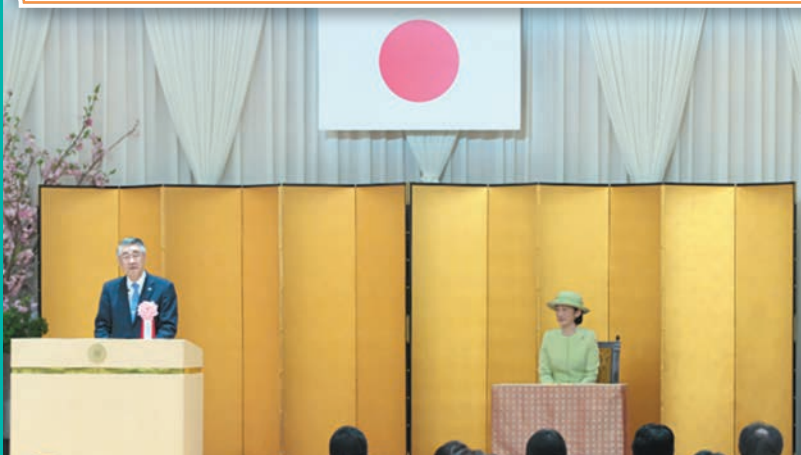
NO. 43
2019

発行／2019年3月28日
編集発行／社会福祉法人
恩賜財団母子愛育会愛育推進部
〒106-8580



東京都港区南麻布 5-6-8
TEL 03-3473-8335
FAX 03-3473-8454
URL <http://www.boshiaiikukai.jp/>
Email suishin@aiiku.or.jp

第50回 愛育班員全国大会開催



第3部「愛育のつどい」は、お弁当をいただきながら班員同志で想いを語り合い、今後の活動への励みとなりました。

その後、大会参加者全員で合唱しました。班員は、総裁特別賞受賞の子どもさん達の応援メッセージに涙し、愛育班活動を未来へつないでいく決意を新たにす意義深い大会になりました。

第2部は、総裁表彰、会長表彰受賞15名の方々の活動を紹介しました。50回記念大会の内容として①愛育班員全国大会の第1～50回を迎えるまでの大会アーカイブ②総裁特別賞（小中高生からの愛育班員への応援メッセージ）の入選5作品朗読と入選者からのビデオメッセージ③愛育班員未来メッセージ宣言④皇后陛下が御作曲され著作権を本会が賜っている『おもひ子』を平成29年度模範愛育班（南アルプス市・上尾市）が合唱。その後、大会参加者全員で合唱しました。班員は、総裁特別賞受賞の子どもさん達の応援メッセージに涙し、愛育班活動を未来へつないでいく決意を新たにす意義深い大会になりました。

平成30年4月11日（水）明治記念館において、総裁秋篠宮妃殿下のご臨席のもと愛育班員等517人の参加を得て第50回愛育班員全国大会を開催いたしました。この大会は愛育班員の日々のボランティア活動に感謝の意を表し、総裁表彰・会長表彰を行うとともに、愛育班員ならびに関係者の方々の交流を図り、愛育班活動の充実・発展を目的に行われています。また、全国の班員さんから手記を募集し、次の半世紀へ愛育班活動をつなぐ想いを寄稿していただきました。

第1部式典では、古川貞二郎会長からのあいさつ、総裁のおことばをいただき、その後、総裁表彰、会長表彰、模範愛育班指定が行われました。特別来賓の方々の祝辞のあと、愛育班員手記優秀作「愛育のこころをつなぐ」の朗読発表がありました。

表彰を受けられた方々 ～おめでとうございます～



総裁表彰

公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会（団体）

会長表彰（愛育班員）

酒井 文子（茨城県城里町母子愛育会）

小西 恵子（茨城県北茨城市松井愛育班）

清水サダ子（埼玉県三郷市母子愛育会）

小室 美保（埼玉県幸手市母子愛育会）

高村 里子（山梨県山中湖村婦人会愛育部）

保証 勝美（兵庫県豊岡市竹野愛育班）

杉本喜美恵（岡山県真庭市愛育委員会）

花岡十四子（香川県琴平町母子愛育会）

総裁特別賞（愛育班員への応援メッセージ）

小池 茉凜「おかあさんがあいにくの会のやくいんをしているのを見て思ったこと」

井上 柑菜「おはよう！愛育のおばちゃん」

村松 朋香「祖母と愛育活動」

青樹なつ美「愛育班員として活動する母への思い」

杭田 桃奈「愛育委員の皆さんと活動して」



秋篠宮妃殿下から総裁表彰を受ける菅原道雄会長

「愛育班員の手記」
優秀作を発表する
坂本麻衣子氏



会長表彰（育成者）

佐藤菜保子（秋田県潟上市健康推進課）

板橋 久美（茨城県北茨城市健康づくり支援課）

清水 善美（福井県鯖江市健康づくり課）

相田 幸子（山梨県中央市健康推進課）

遠藤美弥子（兵庫県丹波市健康課）

山野井尚美（岡山県健康推進課）

伊南富士子（大分県豊後高田市ウェルネス推進課※H29年度）

愛育班員の手記「入選者」

【優秀作】坂本麻衣子（山梨県北杜市高根愛育班）

【佳作】日名多津子（岡山県古備中央町愛育委員会）

田中 満子（長崎県川棚町東部地区母子愛育班）

本浪 純子（大分県宇佐市宇佐地区母子愛育会和愛育班）

山梨県 小学2年生

山梨県 小学5年生

山梨県 高校1年生

山梨県 高校2年生

岡山県 中学3年生（※いずれも応募当時の学年）

（敬称略）

兵庫を訪ねて

皆さまの愛育班活動

母子愛育会総裁 秋篠宮紀子

愛育班の活動にふれ、お話を聞かされたに、愛育班の皆さまの地域に寄せる思いが伝わり、このような機会を持てますことを大変うれしく思っております。昨年は、母子愛育会の勧めにより、兵庫県愛育連合会の皆さまとお会いしました。

さわやかな空気が心地よい十一月十四日、丹波市にて、臼井会長をはじめ、多くの方々にお迎えいただきました。

最初に、兵庫県愛育連合会のこれまでの取り組みと現在の活動内容について、お話を伺いました。

兵庫県では、昭和三十二年、氷上郡山南町（現在の丹波市）に県内で初めての愛育班が誕生し、昭和五十八年に兵庫県愛育連合会が設立されました。翌年から毎年、兵庫県愛育大会が開かれるようになり、地域活動への意識を高める機会となっています。平成七年の阪神・淡路大震災の際には、倒れた家屋からいち早く住民を見つけ出し、救出活動につながるなど、日頃からの声かけなどの活動を通じたネットワークが活かされたそうです。現在は、七市四町で愛育班が活動されています。

次に、県内各市町の愛育班の活動状況について、ご報告いただきました。会場には、三田市、佐用町、香美町、洲本市、篠山市の順に、班ごとの活動の写真や取り組みの内容が書かれた手作りの解説パネルが並べられていました。



各地の活動状況について、
愛育班からご報告

交流会の開催、お年寄りへの声かけ、災害時の活動などから、大切なふるさとを思う班員の温かい気持ちが伝わって参りました。

その後、愛育班活動として、親子での調理実習を見せていただきました。

今回の調理実習は、小さい子どもでも参加できるよう、包丁や火を使わないものでした。

調理実習室では、型抜きやIHコンロを使いながら、小学生などのお子さまも参加して、地元食材を使ったお味噌汁が作られました。隣のプレイルームでは、丹波市のキャラクターである「ちーたん」をイメージした、三種のご飯を使ったおにぎりが作られ、その場で試食もおこなわれました。



おにぎり作り

楽しみながらお味噌汁やおにぎりを作っている子どもたちの様子はとても可愛らしく、私も手伝いをして、心和む時間を過ごすことができました。

向かいの部屋では、お母さまが上のお子さまと参加できるよう、その下の赤ちゃんを愛育班員がお世話していました。

最後に、臼井会長をはじめ、兵庫県愛育会や丹波市愛育会の役員、行政の

担当者、保健師の皆さまとの懇談がありました。

高齢者や健康に不安がある方への声かけ、茶話会や健康についての学習会の開催や、検診受診などでの行政との協力についてお聞きし、心強く思いました。「愛育のおばちゃんや」と街で声をかけてもらって大変うれしかったというお話が、心に残りました。

保健師の「愛育班の活動を通して、地域を見る目を養うことができた」との言葉も印象的でした。

行政の担当者からは、「愛育班には、『子どもをたばこの煙から守りましょう』などのテーマを決めて声かけをしてもらっており、地域の健康作りに貢献いただいている」というお話がありました。

丹波市で過ごしたひとときを通して、子育て中のご家庭への支援にとどまらず、時代の変化に応じて、幅広く、地域が抱える課題に関わろうとする愛育班の活動を、ありがたく思いました。全国の他の地域においても、愛育班の方々が、心のこもった活動をされています。これからも皆さまがお身体を大事にされ、ご活躍くださいますよう、願っております。



「ちーたん」おにぎり

健やか親子21全国大会が三重県津市で開催されました

平成30年度健やか親子21全国大会は、「母から子へ～常若（とこわか）に輝く社会をめざして～」をテーマに、三重県津市で11月7日～11月9日に開催されました。

本会主催の母子関係者研究集会は7日に行われ、本会愛育相談所の齊藤万比古所長が「思春期ののりきするための乳幼児期からの子育て」をテーマに講演を行いました。講演では、思春期の心を支える三要因、思春期の諸問題を確認しました。乳幼児期のこころの発達としての分離-固体化過程、アタッチメントをめぐる親子相互交流、アタッチメントを支えるメンタライジング機能、自閉スペクトラムのメンタライジング機能不全、児童虐待が剥奪するアタッチメントとメンタライジング機能を学び、思春期の被虐待児を支え育むために必要なことを考えました。全国から162名参加し、盛況のうちに終了しました。

8日の式典では、母子愛育会会長表彰を40人、5団体が、厚生労働大臣表彰を愛育班員等71人、2団体がそれぞれ受賞されました。お祝いを申し上げます。

式典における本会古川貞二郎会長の挨拶に、「愛育班員全国大会は、総裁 秋篠宮妃殿下ご臨席のもと、第50回という大きな節目を迎えることができました。皇后陛下が御作曲くださり母子愛育会に賜りました御歌『おもひ子』を歌い、親子の慈しみをかみしめながら母から子へ平成から新たな時代へ愛育班活動の継続を誓いました。この誓いは、本大会のテーマ『母から子へ～常若（とこわか）に輝く社会をめざして～』につながっていくものと信じております。」という言葉がありました。この挨拶を聞いた参加愛育班員の方々から、恩賜財団母子愛育会の愛育班員として活動することは誇りであり、大切にしたいとお声をいただきました。

その他、集会やシンポジウムが開催され、保健・医療・福祉・地域で様々な活動に取り組む関係者が集いました。

2019年は、11月7・8日に千葉県千葉市にて開催されます。

母子愛育会会長表彰 (敬称略)

愛育班員	小川フミ子	埼玉県
	石原まゆみ	山梨県
	森 道子	兵庫県
	長畑 節子	岡山県
	鈴木 勝榮	香川県
団体	所沢市母子愛育会	埼玉県
	(会長：浦野きよ子)	
	荊崎市愛育会	山梨県
	(会長：越石奈津美)	
	南部町愛育会	山梨県
	(会長：望月三千子)	
	玉野市八浜地区愛育委員会	岡山県
	(地区会長：西谷 絵里)	
	琴平町母子愛育会	香川県
	(会長：今井千鶴子)	

育成者・保健師	秋山 公代	山梨県
	沼田 朋子	兵庫県
	吉田 恵	香川県

厚生労働大臣表彰 (敬称略)

愛育班員	
伊平ミハル	埼玉県
今出 洋子	香川県
上尾市母子愛育会	埼玉県
(会長：大井川芳江)	
育成者（保健師）	
山野井尚美	岡山県



恩賜財団母子愛育会の活動展示

平成30年度 健やか親子21全国大会 (母子保健家族計画全国大会)

母から子へ～常若（とこわか）に輝く社会をめざして～



社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長表彰

平成30年11月8日 於：三重県総合文化センター

第57回 愛育班長研会 開催報告

平成30年7月4・5・6日の3日間、参加者4名（埼玉県加須市、香川県まんのう町、大分県竹田市2名）で実施しました。

1日目は、参加者から「わが町の愛育班活動」の紹介や情報交換を行いました。また、昭和44年に開催された第1回愛育班員全国大会の総裁表彰受賞者である『矢崎きみよ』氏を取り上げた番組「日本を動かした白根の偉人伝」で愛育班活動の歴史を学び、活動への想いを共有しました。2日目は、埼玉県吉見町保健センターでの実地研修です。吉見町母子愛育会の『子育て支援事業体験』として手形・おもちゃ引き・魚つりやおまんじゅう作りを行いました。



吉見町母子愛育会『子育て支援事業』（手形・おまんじゅう作り・おもちゃ引き・さかなつり等）の体験をしました。

実習の帰りは、エビスビール記念館見学も楽しみました。

3日目は、本会愛育病院山口規容子名誉院長の講義「最近の育児をとりまく環境と育児支援の取組み」で愛着の重要性を再確認し、その後山田愛育推進部長を交え、今後の愛育班活動について話し合いました。

日本各地の愛育班員と交流しながら、愛育班活動のアイデアや工夫、また悩みや課題も共有できました。

研修終了後、早速に研修の成果を活かしたと参加者から報告がありました。班長等にかかわらず愛育班員であれば、どなたでも参加できますのでお待ちしております。



埼玉県・吉見町母子愛育会・吉見町健康推進課の方々と記念撮影

＜班長研修会参加者の声＞

- 東西南北地区の特性を活かした活動、チームワークよく楽しそうな姿、行政との緊密な連携、活動の様々なアイデアや工夫を学び、深く感銘を受けました。
- もっと前に受けていたらと思いますが、これからでもできることがあります。
- 今回の参加で、いろいろ気づかされ活動で早速やってみたいことができました。

＜終了後の研修会参加者からの報告＞

- 少子化で高齢者向けの活動が多い状況でしたが、研修の学びを活かし、愛育班会議で「親子事業を考えよう」と話し合いました。
- 「班長研修が楽しかった」と話すと「イキイキして、若くなったね」と言われました。

第57回 愛育班組織育成者研修会 開催報告

平成30年8月29・30・31日の3日間、参加者11名（秋田県潟上市、群馬県嬬恋村、埼玉県三郷市・入間市・白岡市、山梨県甲府市・北杜市、香川県まんのう町、大分県国東市・豊後大野市・北部保健所豊後高田保健部）で実施しました。

1日目は、参加者の自治体の愛育班活動の紹介や課題を出し合うことで、現状を共有しました。2日目は、山梨県南アルプス市の実施研修です。南アルプス市愛育会の皆様のおもてなし、チームワークよい役割分担や熱意ある活動に感激し、市健康増進課との連携のす



南アルプス市愛育会の方々と愛育会館「矢崎きみよ」氏 銅像前にて

ばらしさにも感心しました。愛育会館では、長い間、貴重な資料を守ってきたご苦労と心意気を肌で感じました。“継続は力なり”を目の当たりにし、保健師としてパワーアップしたように思います。3日目は、活性化の講義や地区診断演習GWと盛りだくさんの内容です。

保健師同士の学びも大きいため、参加しやすく3日間の研修としましたので、ぜひご参加ください。

＜南アルプス市実施研修に参加しての声＞

- 愛育班員さんが日頃感じていることが自由に出来るように、自分なりに努力してみようと思いました。
- 班員さん達が意見を出すことで、自由なアイデアが生まれ、「大変なこともあるけれど楽しい、やってよかった」という思いにつながる・・・と思えるようになりました。
- 「矢崎きみよ “さんという類まれなリーダーがいらっしゃったとはいえ、戦前の苦しい時代から価値観の多様化した現在まで活動が継続してきたのは、住民の方々が主役である活動、地域に住んでいる人たちによる地域のための活動であったからこそ、ではないかと思いました。
- 愛育班活動を支えた行政の事務職の方、保健師さん方の深い理解が、人事異動があってもつながってきたのは、すばらしいと思いました。

平成30年度 愛育班員・育成者ブロック研修会を全国2ブロックで開催

秋田県・山形県ブロック研修会 秋田県秋田市で開催 参加者数：66名

「秋田県・山形県ブロック研修会」を「秋田竿燈まつり」の初日8月3日に秋田県庁で開催。秋田県愛育組織連絡会菊池会長に歓迎の言葉を秋田県保健・疾病対策課工藤課長よりご挨拶をいただきました。その後、愛育班活動紹介や本部愛育推進部長の講義や意見交換・交流会も行いました。

秋田県 湯上市愛育会の活動紹介

S.49年旧飯田川町、S.53年天王町に愛育班が設立。H.17年の市町村合併で統合し、「湯上市愛育会」が発足。全ての地域住民を対象に、①声かけ・見守り②愛育だよりの発行・配付（毎月1回）③赤ちゃんのいる家庭へタオルハンカチの配付④班員会議、分班長会議、班長会議⑤地域のニーズに合わせた活動（介護予防学習会・ボランティア活動など）⑥市の事業への協力（子育てふれあい広場・愛育喫茶など）⑦各種学習会や研修会への参加 等の活動をしています。

どの活動も皆さんが喜んでくれ、愛育班員も元気をもらいます。班員も積極的に学習し、声かけや愛育班活動をととして、自分や家族も健康に、そして地域全体が健康になれるようこれからも活動していきます。

秋田県 八峰町愛育班の活動紹介

S.51年、旧八森町母子愛育班誕生、S.57年に3班制になり、H.18年八峰町に合併後12年目に、旧峰浜村沢目地区で愛育班が誕生。峰浜地区住民は、「孫の乳児健診に付き添いで来た時、班員の姿を見ていいな」、「八森の班員から愛育班の話聞いて、とてもいい活動」と保健師は、「峰浜地区でも愛育班ができたらいいな」と思い、保健師と住民の“思い”が一致し新たな愛育班の誕生となりました。

活動は、①保健師の赤ちゃん訪問の後、班員が担当世帯を訪問②子どもからお年寄り、地域の人たちに優しく声かけ③町の各種事業でお手伝い（乳児健診会場での読み聞かせ、離乳食教室の託児など）④前年に生まれたお子さんの「名前の由来」と「写真」を掲載した『愛育だより』年1回発行⑤健康づくり事業への協力 等です。今後も、子育て中のママの力になればと思っています。

秋田県 大仙市神岡愛育会の活動紹介

S.48年、秋田県母子保健地域組織育成モデル地区指定、近隣へ健康の呼びかけ訪問開始。S.53年「上岡愛育会」として活動を始め、S.60年から、母子に加えお年寄りへ“愛の声かけ訪問”開始。健康で長生き、心豊かに過ごすための活動を展開している。愛育班は2年任期で155人が、約10名1グループで活動。個人情報厳格に守りながらグループノートに活動記録を記入、その中から生活上で困ったことや問題点の解決の道筋への努力をしています。

愛育班のアンケート調査を全世帯に実施、「活動をして良かった」が多かったのですが「仕事が忙しく困難」の意見もありました。結果をしっかりとらえ、会を繋いできた諸先輩の“思い”を受けとめていく事が務めと思っています。

山形県 米沢市三沢母子愛育班の活動紹介

現在、米沢市の人口は81,125人で、三沢地区は人口1,151人、432世帯、出生数H.28年5人です。三沢母子愛育班は、S.48年に結成、S.49年に妊婦や乳幼児の訪問を開始しましたが、次第に停滞していきました。しかし愛育会本部、地区、班員の総力で復活、H.25年には40周年記念誌「あゆみ」も発行できました。

現在の活動内容は、①あったか交流サロン②班員研修会③赤ちゃん訪問（手づくりスタイお届け）④どんぐりクラブとの交流会⑤赤ちゃんとお母さんの交流会⑥市おやこ広場での計測手伝い⑦年1回全世帯配布の愛育だよりの発行⑧地区文化祭コーナー出展⑨地区事業協力（田んぼアート、地区運動会など）等を行っています。愛育班活動が地区の方々に喜ばれていることを励みに、自分達も楽しみながら活動を続けていきたいと思っています。

屋竿燈に感動



赤ちゃんの生まれた家庭へ
タオルハンカチのプレゼント



愛育喫茶で交流



読み聞かせ
乳児健診会場での



愛育だより発行



佐藤会長が一言一言心を
こめて活動を発表しました

大仙市神岡愛育会 活動紹介

あったか交流サロンで
軽体操・脳トレ



赤ちゃん訪問で大好評の
手作りスタイ



丸亀城に感動

母子でベビードダンス



親子クッキング

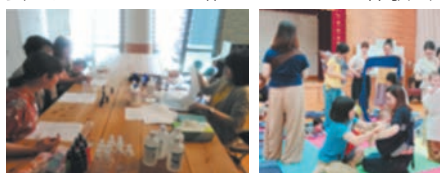


みんなの「やってみたい」を実現

西日本大雨被害地へ
義援金・物資を届ける



6月 あいいく広場 7月あいいく広場
虫よけアロマスプレー作り おんぶひも体験会



4地区合同研修 食育の一環として
「讃岐うどん」工場見学



ミニ運動会

香川県・愛媛県ブロック研修会 香川県丸亀市で開催 参加者数：145名

平成30年9月20日に、丸亀市綾歌総合文化会館（アイレックス）にて開催。香川県母子愛育連合会中野会長の歓迎の言葉、香川県子ども政策推進局子ども家庭課増本課長、丸亀市健康課にご挨拶いただき、愛育班活動紹介、本部愛育推進部長の講義や各地の愛育班員の交流も行いました。

参加は、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、東かがわ市、三豊市、小豆島町、三木町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町でした。愛媛県は、7月西日本豪雨で甚大な被害があり、不参加となりました。

香川県丸亀市母子愛育班連絡協議会の活動紹介

丸亀市郡家母子愛育班活動の現状と課題を報告。郡家地区の人口13,179人（5,197世帯）、幼稚園児数163名、小学校児童数790名、出生数165人です。

H.29年度の活動内容は、総会、おしゃべり会、七夕会、プール、縁日、母子保健推進員さんとの交流会、お母さんのためのヨガ教室、クリスマス会、親子クッキング、おしゃべり会、お花見遠足でした。課題は、①会員数の減少：地域で活動してくれる子育て世代の減少が影響、②活動の認知度の低さ：チラシ作成・子育て広場での活動紹介のPR活動実施、③小学生がいる会員の退会：魅力的な活動の実施や役員の確保、役員会や行事、研修などへ子連れや妊婦参加の歓迎。また役員会の回数を減らす、行事運営のスリム化、会員への協力要請など工夫し実行しました。今後の方向性としては、質を保ちつつ、みんながゆとりをもって楽しく参加できる活動を続けていきます。

香川県 小豆島町あいいく会 活動紹介

小豆島町は、人口約14,000人、年間出生数は約80名、高齢化率は42.1%で、特産品は醤油やそうめん、オリーブで、観光地としても賑わっています。

H.28年度の香川県母子愛育連合会調査研究で「子育て世代の運営する現状と課題」に取組み、参加者全員で準備と片付けや子連れ役員会、スマホ連絡、町のSNS活用など、若い子育て世代が無理なく活動できるよう改善しました。

活動内容は、①新米と経験者ママが交流する「おんぶひも体験会」②7月西日本豪雨災害の被災地へ義援金・物資を届ける活動③会員伝言板（子ども用品の譲りあい）④毎月開催のあいいく広場（飲食店経験者や料理好きママが手作りランチ会、育休中教員や工作得意ママや子ども達が夏祭りグッズ作り、町保健師の体重測定や育児相談も）⑤町の2か月児相談時お手伝いや母子の声かけ、赤ちゃん訪問も実施しています。今後も人との繋がりや助け合いを大切に、地域に寄り添い、皆が安心して暮らすお手伝いを楽しみながら行っています。

香川県 多度津町母子愛育班連絡協議会 活動紹介

昭和49年に結成し、現在4地区、会員数129名で活動。多度津町の人口23,471人、出生数160人、瀬戸内海の温暖な気候の歴史と伝統のある町です。

活動内容は、①みんな集まれ！にここ広場～ミニ運動会～②4地区合同の研修③「健康フェスタ in たどつ」への参加④のびのび広場協力④町広報やメールマガジンでの情報発信⑤こんにちは赤ちゃん事業の助産師・保健師訪問の際、チラシの配布⑤各地区で愛育だよりを作成、班員が声かけ配布を行う。

多度津地区では、絵画教室・パン教室など夏休みに子どもが参加できる行事。豊原地区は、親子料理教室、フラワーアレンジメントを地区文化祭に出展、地域行事に参加。四箇地区は、パン教室、陶芸教室など子どもたちも一緒に参加できる教室を企画。白方地区は、寄せ植え教室と交流会を行い、世代、地区を越えて情報交換の場になっています。今後は、少子化に伴う会員数の減少（新入会者の減少）、PR活動の工夫、地区間の交流を増やす活動の工夫などの課題への取り組みも必要であると思っています。



平成30年7月西日本豪雨被災地への災害支援金ご協力のお礼

平成30年7月西日本豪雨により甚大な被害を受けた岡山県および愛媛県内の愛育班活動や地域の方々を支援するため、募金箱による支援金の受付を行いました。（7月12日～9日月20日）



研修会にて募金ご協力

本会研修会に参加の保健師・助産師・看護師や医師の皆さん、里親研修参加の里親さん、ブロック研修会参加の愛育班員さん、両親学級参加のパパママさんの皆様が支援金を寄せてくださいました。本部事務局も協力し、皆様からお預かりしました支援金が、155,037円となりましたことをご報告させていただきます。

皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げます。



西日本豪雨被災地支援のご報告

皆様から寄せられた支援金は、被災の方々からニーズがありました女性や母子に配慮した品物を各地の愛育班を通じ、支援品として届けさせていただきました。

なお、本会総裁 秋篠宮妃殿下におかれましては、被災された方々にお心を寄せられ、職員と共に支援品のお包みやりボン結びなどをなさり、お見舞いと復興を願うお気持ちを託されました。被災の方々の熱中症もご心配いただき、お持ちいただいた“熱中症予防キャンディ”も共にお届けしました。

総裁のこのようなお姿に、被災地の人々や我々職員までもが大変励まされました。

被災地の日も早い復興をお祈り申し上げながら、一緒に作業をいたしました。



7月、本会にて被災の方々をご心配されながらのお包み



9月、再度来会され職員と共に復興をお祈りしりボン結び



母子愛育会岡山県支部よりお礼～抜粋～

母子愛育会よりいただきました支援物資は、避難所で避難者が手に取れる場所に納めさせていただきました。心のこもったメッセージとラッピングで、皆様の心が和まれたことと思います。総裁 秋篠宮妃殿下の被災された方々への御見舞のお気持ちやお優しい思いやりは、しっかりとお伝えしながら、ありがとうございました。

倉敷市愛育委員会連合会は、ボランティア受け入れ拠点などで愛育会活動として支援し、一日も早い復旧、復興に向けたお手伝いをしているところです。復興には、コミュニティの再構築が求められます。愛育委員会が、その一つの資源となれるよう岡山県支部としても支援を行って参りたいと考えております。

（平成30年8月7日付 岡崎文代支部長のお礼状より）

倉敷市愛育委員会連合会 会長（県愛育連合会副会長）から
真備地区愛育委員会会長へお届け（岡田小学校避難所にて）



女性の避難者が自由に
必要な物を持ち帰られる棚

総社市愛育委員会より避難所で
で支援品を被災の方々にお渡し



総社市片岡市長さんへ報告
市長さん大変感激される
（総社市役所にて H30.10.3）





愛育班活動にお役立てください

愛育班手帳2019

ご好評いただいている愛育班員手帳の2019年版を作成しました。引き続きご愛用ください。

内容

- 「愛育班員の証」、「愛育班活動の基本」、「ダイアリーとメモ」等で構成されています
- 定価500円(税込)
※送料無料(ビニールカバー別途100円)



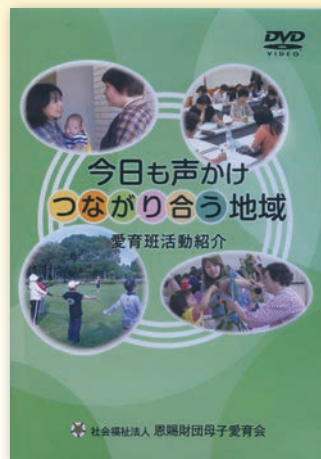
愛育班活動紹介DVD

『今日も声かけつながり合う地域』

愛育班員全国大会で上映し、大変反響のあったDVDです。

愛育班活動の歴史、基本的な活動、愛育班全国大会や各種研修会の様子も盛り込んだ内容となっております。

- 定価1,000円(税込)
- 約26分
- 送料1枚140円



愛育班員バッチの価格改定

現在販売の「愛育班バッチ」は10年前に作成し300円で販売しておりましたが、在庫わずかとなりました。

作成費高騰のため新規作成(2019年10月～販売予定)のものは予定価格500円(税・送料込)となりますことをご了承ください。(300円販売は在庫限りとさせていただきます)

お申込・お問い合わせ先

社会福祉法人恩賜財団
母子愛育会愛育推進部
TEL 03-3473-8335
FAX 03-3473-8454

2019年度 第58回愛育班長研修会、第58回愛育班等組織育成者研修会のご案内

班長研修会は、班長という役割でなくても、愛育班員さんなら誰でも参加できます。全国の班員さんと育児の最新知識や模範愛育班見学など楽しく学びます。育成者研修会は、全国の愛育班を育成・支援して下さる保健師・事務職の方々が、愛育会の歴史、皇室との関わりを学ぶと共に、組織育成方法や愛育班活性化のGWや模範愛育班見学実習など幅広く情報交換しながら学びます。保健師1年目の方も参加し、多くを学んで帰られます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

	愛育班長研修会	愛育班等組織育成者研修会
開催日	7月3日(水)～5日(金)	8月28日(水)～30日(金)
申込開始日	5月7日(火)	6月17日(月)
申込締切日	5月28日(火)	7月9日(火)
対象者	愛育班員	保健師・組織育成担当者
受講料	無料(別途見学交通費がかかります)	無料(別途見学交通費がかかります)

編集後記

平成31年2月22日より全国ロードショー公開された、戸田恵梨香・大原櫻子主演の映画『あの日のオルガン』は、昭和19年に当時本会運営の保育所を日本初の疎開保育園として埼玉県平野村(現蓮田市)へ集団疎開した実話を映画化したものです。(実際は、保母に加え保健師1名も同行)本会が後援団体の1つとなっており、母子の保健と福祉のために事業を実施してまいりました母子愛育会の歴史を知ることにつながります。感動する映画であり、愛育班活動のPRにもなるかと思います。今後、自主上映会なども予定されています。皆様、ぜひ、ご覧ください。